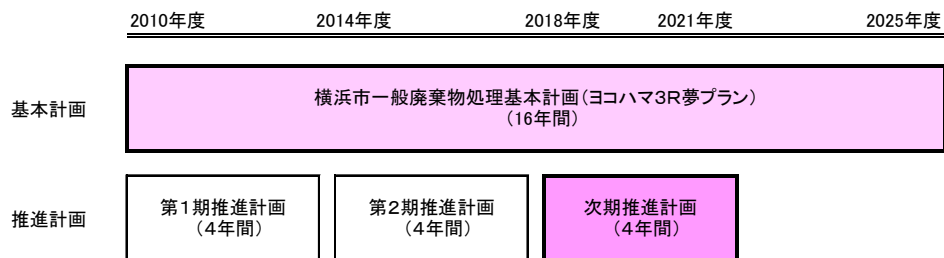


ヨコハマ 3 R 夢プラン次期推進計画の「基本的考え方」について

1 趣旨

横浜市では、一般廃棄物の処理に関する基本的な事項について定める一般廃棄物処理基本計画「ヨコハマ 3 R 夢プラン（2010～2025）」を策定し、4 か年ごとの推進計画により取組を進めてきました。

現在、2018 年度から 2021 年度までの次期推進計画について策定を進め、このたび「基本的考え方」をとりまとめました。



2 概要

- ・ごみの減量や分別のルールを守ることに加え、地域の課題に向き合い、地域で行われている様々な取組を支援していきます。
- ・市民の皆様の安心につながる災害対策や、焼却工場等の循環インフラの整備など、4 年後のさらに先を見据えた施策にも取り組みます。

[計画の構成]

○ 目標像

「横浜らしい循環型社会」について、市民や事業者の皆様とともに、その目標像を考えていきます。

○ 目標（具体的数値は、素案で提示）

本計画では、ヨコハマ 3 R 夢プランの基本目標の達成に向け、重点的に取り組むべき戦略目標（食品ロス発生量、リサイクル率、最終処分場の残余年数）を設定します。

○ 「つながる」プロジェクト

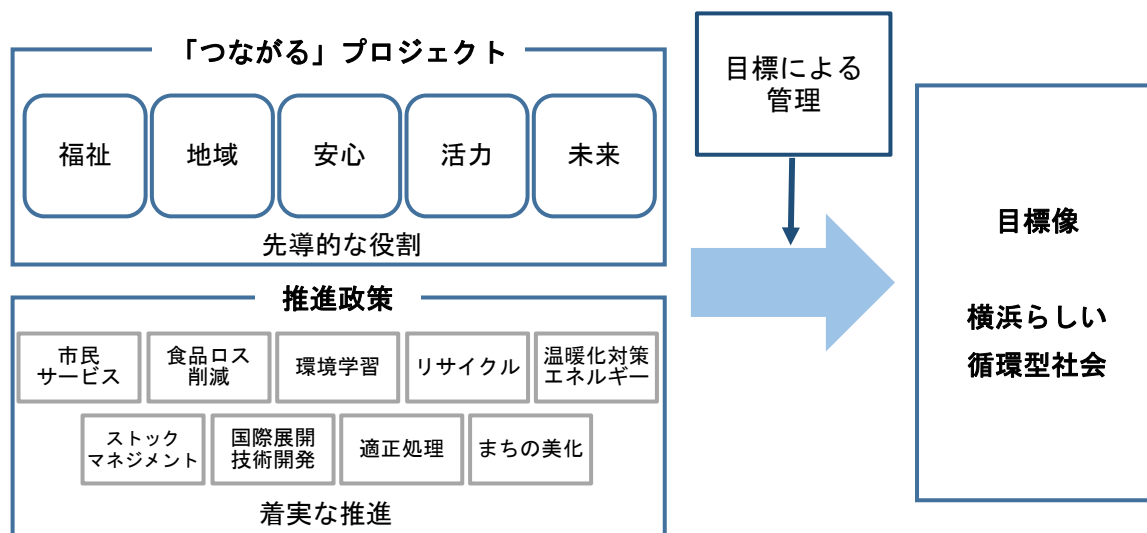
社会を取り巻く様々な環境変化のなか、新たなつながりを持って進めていくことが必要です。このような視点で、5 つの新たな「つながる」プロジェクトを立案します。

○ 推進政策

市民生活の安全と安心を支え、市民の皆様の変革の行動様式や価値観等の変化の中、適切な見直しを行いながら進めていく取組を、9 つの推進政策として位置付けます。

○ 計画と SDGs

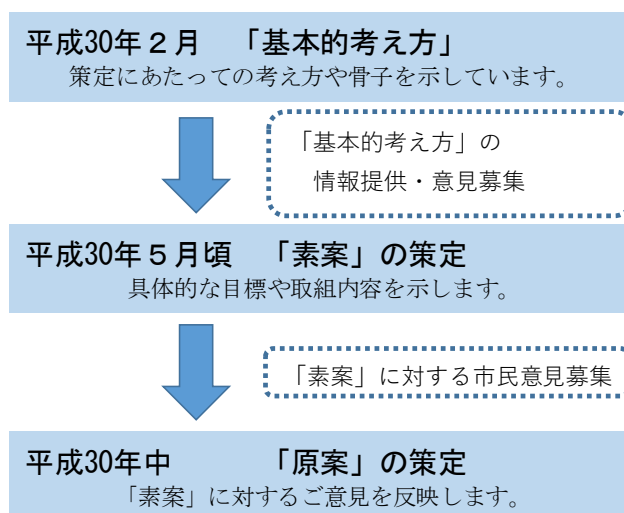
循環型社会の形成は、国際社会全体が目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けた重要な取組です。今回の計画で取り組む施策が、SDGs の達成にどのようにつながっていくのかを示します。



推進計画のイメージ

3 今後の進め方

今後、基本的な考え方について、市民・事業者の皆様にご説明し、いただいたご意見等を踏まえ、5月頃を目途に計画素案をまとめてまいります。



担当：資源循環局政策調整課 鈴木、梶原
 電話：671-2503
 FAX：641-1807